

## 今どきの手技を見直し、医療処置でのトラブルを防ぐ

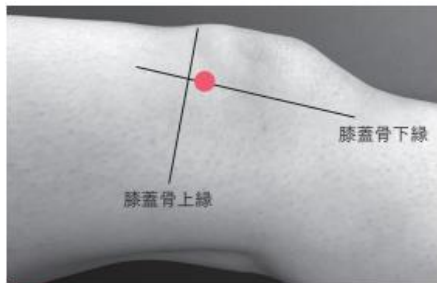
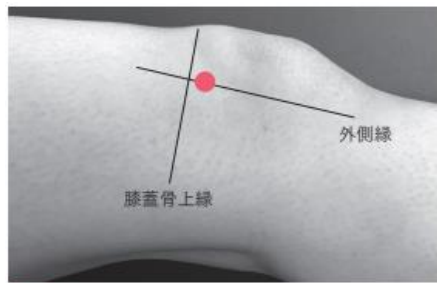
経験値ごとの気をつけるべき合併症や工夫

### 正誤表

このたびは『medicina』61 卷 2 号 (2024 年 2 月号) 特集「今どきの手技を見直し、医療処置でのトラブルを防ぐ 経験値ごとの気をつけるべき合併症や工夫」をご購入いただき、誠にありがとうございます。

本誌におきまして、以下の誤りがございました。ここに訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

2024 年 2 月 26 日作成

訂正箇所	誤	正	掲載
中村大悟「関節穿刺 感染性かな？ …一滴でも欲しい！」 p. 332 図1「膝関節穿刺における 穿刺点」	 <p>膝蓋骨上縁 膝蓋骨下縁</p> <p>図1   膝関節穿刺における穿刺点 膝蓋骨上縁と膝蓋骨下縁の交点から 1~2 cm 遠位を穿刺点 (赤点) とする。</p>	<p>「膝蓋骨下縁」を「外側縁」に訂正</p>  <p>膝蓋骨上縁 外側縁</p> <p>図1   膝関節穿刺における穿刺点 膝蓋骨上縁と外側縁の交点から 1~2 cm 遠位を穿刺点 (赤点) とする。</p>	2024/2/26
中村大悟「関節穿刺 感染性かな？ …一滴でも欲しい！」 p. 332 右段14~16行目	膝伸展位で、膝蓋骨上縁と膝蓋骨下縁の位置の交点から 1~2 cm 遠位が、穿刺点 (図1赤点) となる。	膝伸展位で、膝蓋骨上縁と外側縁の位置の交点から 1~2 cm 遠位が、穿刺点 (図1赤点) となる。	2024/2/26